令和７年７月

お客さま 各位

釧路信用金庫

令和 6 年度地域密着型金融の取組状況について

令和 6 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

（１）創業期・新規事業展開期における支援

◎新規創業支援について、全店での取扱は 52 件、380 百万円の実績となりました。

◎新事業展開時における各種補助事業等の申請支援や、公的機関の支援コーディネートにも積極的に取り組んでおります。

（２）成長期における支援

◎成長期における支援について、ビジネスマッチングを中心に以下の取組みを行いました。

①釧路商工会議所と釧路市の３者連携事業の取組みで､｢販路･磨き上げ研究会｣を実施しました。東京の大手バイヤーである株 式会社ベルーフ（アンテナショップ北海道ライブマルシェを展開）が初めて釧路地区を訪れ、業者との面談を希望したことか ら、釧路地区の食品事業者を紹介いたしました。 また個別相談会も開催され、ゼミナール形式で研修や商品研究会を行うなどスタッフ・バイヤー・参加事業者が一体となって意 見交換できる場となっており、参加者は道東地区の商品を持ち寄り、商品の改善・ブラッシュアップのアドバイスを受けました。

②当金庫も共催しているビジネスマッチングイベント｢卸売りキャラバン隊商談会｣が開催され、釧路と根室管内の食品事業者 が参加し、百貨店バイヤーや商社と複数回の商談に臨みました。当金庫の取引先も数多く参加しており、磨き上げに対するア ドバイスを受けました。

③北洋銀行が主催し、当金庫を含めた地域金融機関、市役所等が特別協力するビジネスマッチングイベント北海道地域産品応 援商談会」が開催されました。商談先は、関西圏を中心に展開する大手の近鉄百貨店を招聘し、関西のニーズやトレンド等を 話し、個別事業者に商品の意見を伝える商談会となりました

（３）経営改善期における支援・事業再生期における支援

◎営業店と企業支援グループが連携した企業支援活動

営業店や審査部に設置されている企業支援グループが中心となり改善計画の進捗状況の管理や経営指導・アドバイス等を行いました。

◎認定支援機関との連携

経営改善支援の実効性向上を図るため、認定支援機関との連携により経営改善計画策定支

援事業の活用に取組みました。

（４）事業承継期における支援

一般社団法人しんきん支援ネットワークと連携し、事業承継個別相談を開催し経営者の皆様の事業承継の準備やタイミング、 後継者不在、第三者への事業譲渡、売却または買収など様々な相談に対応いたしました。またM＆A支援については信金キャピ タル株式会社と連携した支援も実施しております。

２　地域の面的再生への積極的な参画

（１） 地域全体の活性化、同時的・一体的な「面」的再生への 取組

令和 6 年 11 月、「映画×地方創生」をテーマに鶴居村が主体となり、地方創生ふるさと映画「鶴の里物語」が製作されました。 製作にあたり、包括連携協定を締結している当金庫に対して撮影協力の要請があり、準主役として当金庫の職員が出演しました。また、主人公は当金庫職員という設定のため、当金庫での撮影も行われたことから、多数の役職員がエキストラとして出演いたしました。

製作された映画は、令和 6 年 12 月 27～29 日に東京都千代田区で開催された「ふるさと映画祭」にて上映されたほか、令和 7 年 6 月 13 日～7 月 17 日までイオンシネマ釧路でも上映されました。今回の協力は、100 周年記念事業として地域活性化を目的とした地域貢献活動の一環となります。

（２）地域活性化につながる多様なサービスの提供

地域の活性化に向け、以下の取組みを推進しました。

◎お取引先に対して各種補助事業などの情報提供及び支援を行いました。

◎釧路しんきん地域貢献表彰制度において、「地域貢献奨励賞」として、以下の方々を表彰しました。

（1）ふまねっと 946（代表　小林　友幸　氏）

釧路地区において、高齢者の認知症予防と健康づくりのため、認定 NPO 法人ふまねっと公認サポーター15 人により 2009 年に結成。【ふまねっと運動】の普及を目的に、釧路市内を中心に 10 教室を開催。地域に住む独居の方にも参加を促し、楽しく日常が過ごせるように地域交流の場所づくりとしても取り組んでいます。長く当地区で取り組んでいるその継続性、高齢者の健康づくりに対する地域への貢献性が高く評価され受賞とないました。

尚、ふまねっと運動とは、北海道教育大学釧路校で誕生した、高齢者の歩行機能改善効果や認知症予防効果が期待できるステップ運動。転倒予防、歩行改善等のトレーニングとして今では全国に普及している運動をいいます。

（２）特定非営利活動法人　ソレゾレ（理事長　小淵　隆司　氏）

2020 年発足。鶴居村で放課後デイサービス、不登校一時支援、障がいのある子ども等の支援活動をしています。地域住民の方と触れあうための地域開放イベントも積極的に参加・企画しており、その活動の一環【駄菓子屋ソレゾレ】は、地域の方からの寄付をもとに準備した駄菓子により、地域住民との交流を図るなど、独自性のある活動も行っています。

鶴居村という町へのその地域貢献度、オリジナリティのある地域貢献活動、今後の発展性等において高く評価され受賞となりました。

（３）合同会社 Hokkaido Design Code（代表　四宮（木村）琴絵　氏）

2017 年設立。イベント企画・運営デジタル人材育成等活動を開始し、地域のクラウド交流会等のイベントを行う。2022 年に港まちベース 946BANYA をオープン、道東地域に住む人々の交流、創業・スタートアップ支援のためのイベント誘致や、地域のブランド化に貢献可能な商品開発等の活動も行っています。

代表の精力的な活動実績により、DX 推進を含め地域への貢献度具合は高く、今後の活躍・発展も十分に期待されることが高く評価され受賞となりました。

3.地域や利用者に対する積極的な情報発信

◎「金融教育講座」の実施

◎ ディスクロージャー誌、ＰＲ誌による積極的な情報発信

平成５年より「ディスクロージャー誌」を発行し、当金庫の業務や職員の紹介、地域情報などを発信しています。

◎ ホームページによるタイムリーな情報発信

商品情報やセミナーの開催情報など、様々な情報をわかりやすく発信しています。

以　上